いいやまの旬

このコーナーは市内の「今、ここが見どころ!!」を紹介するコーナーです。新幹線で訪れた観光客や帰省されたご親類の方々にお伝えいただくのはもちろん、市民の皆さんにも、もう一度飯山の素晴らしいところに気づいていただく情報をお伝えしていきます。

第19回　神戸の大イチョウ

長野県天然記念物に指定されている神戸の大イチョウ。県下有数の巨木で、樹齢は千数百年と言われています。10月下旬から11月ごろ、黄色に色づいた木が10km以上遠方からも望むことができ、これほどの巨木は全国的にも少なく学術上貴重とされています。

このイチョウは「雪例樹（ゆきだめしぎ）」と呼ばれています。「葉が一晩で全部落ちれば初雪が早く大雪になる」「だんだんと落ちれば雪も少しずつ降る」というように冬の積雪を占えるため、こう呼ばれているそうです。

もう少しすると、山々は色付き始めます。秋の行楽シーズン、紅葉狩りに行かれる際には、ぜひ『神戸の大イチョウ』にも足をお運びください。

お問い合わせは
市民学習支援課 文化財係（飯山市ふるさと館）☎67-2030まで

わが家の人気者

佐藤 心結（みゆ）ちゃん

木島地区
2歳10か月
No.367

いつも、ごっこ遊びをしています。最近、童謡の「チューリップ」を歌えるようになった心結ちゃんは、よく歌って聞かせてくれます。アイスクリームが大好きで、恥ずかしがりな性格です。10月下旬に2番目の子が生まれ、もうすぐお姉ちゃんになります。心の優しい子に育ってほしいと願う、わが家の人気者です。

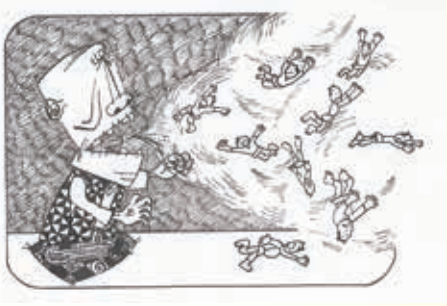
（潤一さん、瑠実さんの長女）

このコーナーに出てみませんか？

「わが家の人気者」に登場していただける2～3歳ぐらいのお子さんとお母さんまたはお父さんを募集しています。市役所庶務課秘書広報係までご連絡を！（☎62-3111内線337）

美術館情報

ギャラリー企画展　『馬場剛史挿絵作品展』



「奥信濃今昔ばなし」首流れ 第10話（2015年）

中野市出身の美術家・馬場剛史さん（1975～）が描いた『奥信濃今昔ばなし』（北信濃新聞）の挿絵の原画58点や版画作品約10点を紹介します。登場人物の心の動きが出せるよう顔の表情や体の動きが工夫されています。どうぞご覧ください。

【会　期】11月4日㈮～12月4日㈰
【開　館】9:00～17:00（入館は16:30まで）
【休館日】毎週月曜日
【入館料】一般300円、市内の小中学生は無料
【問合先】飯山市美術館　☎62-1501

編集後記

▼9月は台風や雨が多く、河川敷グラウンドが冠水する事態となりました。▼市内は雨での被害は少なかったように思いますが、千曲川上流で降った雨の影響でどんどん水位が上昇しました。防災無線では1時間ごとに水位の状況をお知らせしたり、樋門・樋管を閉めて内水排除を行うところもありました。9月21日、市役所屋上から中央橋を臨み、水位の高さに驚きながらシャッターを切りました。（20ページをご覧ください）▼こうした事態には、情報がとても大切だと思います。この機会に皆さんも防災無線の電池や受信状況をご確認ください。　高橋